

楽々通信

第135回 NPO 法人楽の会リーラ 月例会

【日時】令和7(2025)年 11月15日(土)13時30分～16時50分

【場所】IKE・Biz としま産業振興プラザ 6階 多目的ホール

【主催】NPO 法人楽の会リーラ 【共催】豊島区

【例会テーマ】「居場所の出前 2025～SPECIAL～笑って、コーヒーを飲んで、対話交流♪」

【講演会】13時30分～14時30分

ゲスト :キラーコンテンツ(お笑いコンビ)「ひきこもり体験を踏まえた漫才等」

【参加者交流会】

14時30分～15時 コーヒーブレイク

15時～16時45分 グループに分かれて対話交流会

【要旨】楽の会リーラは「ファイザープログラム ～心とからだのヘルスケアに関する市民活動・市民研究支援」の助成を受け、2025年「居場所の出前」を都内4か所(渋谷、葛飾、立川、西東京)で行った。また、当会は長年にわたって、毎月1回豊島区との共催で例会を開催している。この度、11月例会の集まりにおいて、出前の総まとめ・拡大版として「居場所の出前 2025～SPECIAL～」を開催した。当日は複数の自治体のひきこもり支援事業担当者の方にも参加いただいた。当日は、ピアサポートスタッフが淹れた美味しいコーヒーや紅茶を飲みながら、お笑い芸人「キラーコンテンツ」のコンビの「ひきこもり体験を踏まえた漫才」に、参加者みんなで大いに笑い、染み込んだ。その後、参加者同士の「対話交流会」と「無料相談会」が行われた。

【無料相談会】IKE・Biz としま産業振興プラザ 6F 第2会議室

第1部 : 15時～15時45分 (6名(組)相談) 第2部 : 16時～16時45分 (6名(組)相談) 計12組
相談員(有資格者6名) :

- ◎臨床心理士:臨床心理学の知識と技術を用いて心の専門家として相談者の問題解決を支援する、日本臨床心理士資格認定協会が認定する民間資格。
- ◎公認心理師:保健医療、福祉、教育、司法、産業などの分野で、心理学の専門知識と技術を活かして支援を行う、国内で初めての心理職国家資格。
- ◎社会福祉士:心身や経済的な理由で日常生活に困難を抱えている方からの相談に応じ、問題解決のための相談援助や支援を行うための国家資格。
- ◎精神保健福祉士:精神障害者の保健や福祉に関する専門知識・技術に基づき、社会復帰のための相談援助や日常生活への適応に必要な訓練などを行う国家資格の専門職。
- ◎税理士:税務に関する専門家として、個人や法人が適切に納税を行えるようサポートする国家資格保有者。主な業務は、法律で定められた3つの独占業務(①税務代理、②税務書類の作成、③税務相談)。
- ◎司法書士:登記や供託、簡易裁判所での訴訟代理、法律相談など、国民の権利擁護と公正な社会実現のために法的な手続きを専門に行う法律家。主な業務は、不動産登記(土地や建物の名義変更など)や商業登記(会社の設立・変更など)の申請、法務局・裁判所へ提出する書類の作成、簡易裁判所の事件代理、相続関連業務(相続手続きや遺言書・民事信託契約の作成サポート)、成年後見業務(判断能力が不十分な高齢者などの財産管理や法律面での支援)、法律相談など。
- ◎社会保険労務士:労働および社会保険に関する専門知識を持つ国家資格保有者。障害年金の専門家として、複雑な申請手続きを代行・サポートする。これにより、申請の負担を減らし、受給の可能性や適切な等級認定を高めることができる。

文責:運営委員 阿部達明